

平成 26 年度事務事業評価調書

事業コード	01030102	区 分	<input type="checkbox"/> 実行	<input checked="" type="checkbox"/> 経常
事務事業名	消防施設維持管理事業	担当部署名	総務課	
		作成責任者職氏名	課長 森田 洋文	内線 221
第4次総合計画体系	(基本柱)	(基本施策)	(細施策)	
	01安全・安心・環境	03消防・救急体制の充実	01消防車両・消防機材の充実	
実施期間	<input type="checkbox"/> 単年 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (不明年度から)		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助等
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	法令等の名称	—	義務付け <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

I 事務事業の概要<Plan>

<p>(1)事務事業の目的及び内容</p> <p>①目的 消防関係に係わる施設の維持管理により消火活動の円滑化を図ることを目的とする。</p> <p>②内容 消防車両、消火栓維持管理、消防関係消耗品、無線関連維持管理など</p>	<p>(2)対象(誰を対象とするのか)</p> <p>消防・防災関連施設、維持管理</p>
<p>(3)期待される効果(本事業によって対象者をどのような状態にしたいのか)</p> <p>消防団による円滑な消火活動の促進</p>	<p>(4)事務事業を進める上での課題や問題</p> <p>消防車両など替え買えの方針や15年以上の消防車両の維持管理</p>

II 事務事業の実施<Do>

(1)事務事業の事業費及びコスト費								
	24 年度 実績	25 年度		26 年度 事業費(見込)	27 年度 事業費(見込)			
		事業費(予算)	実績(見込)					
事業費(見込含む)(千円)(A)	2,855	2,665	2,665	2,665	2,665			
財 源 内 訳	国庫支出金							
	府支出金							
	分担金・負担金							
	使用料・手数料							
	起債							
	その他の特財							
一般財源	2,855	2,665	2,665	2,665	2,665			
人 件 費	一般職員所要人員(人)(B)	0.23	0.23	0.23	0.46			
	一般職員人件費(平均給与×(B))(千円)(C)	1,276	1,355	1,355	2,709			
総コスト費(千円)(A+C)	4,131	4,020	4,020	4,020	5,374			
人口あたりコスト(円)	682	663	663	663	887			
(2)成果指標等								
番号	指標区分	指標名称	単位	25 年度			26 年度 目標値	27 年度 目標値
				目標値	実績値	達成率(%)		
①	目標指標	消火栓の維持管理	所	228	228	100%	228	228
②	目標指標							
③	目標指標							

○目標指標評価値(達成率平均値) 100% / 1 = 100% (A)

(1/2)

Ⅲ 事務事業の評価<Check>

(1)成果の自己検証		
評価項目	評価結果	評価の理由及びその考え方
①妥当性 ※施策の目的が村の政策体系に貢献しているか	4 4. 大いに貢献している 3. 概ね貢献している 2. あまり貢献していない 1. 貢献していない	消火活動のための設備や施設の維持管理(消防車の車検や消火栓の管理など)であり、妥当である。
②有効性 ※期待された効果が得られているか	4 4. 効果がある 3. 一応の効果がある 2. あまり効果がない 1. 効果がない	消火活動のための設備や施設の維持管理(消防車の車検や消火栓の管理など)であり、円滑化な活動が可能となっている。
③効率性 ※効率的に進められているか	4 4. 非常に効率は良い 3. 概ね効率は良い 2. あまり効率は良くない 1. 効率は良くない	消火活動のための設備や施設の維持管理(消防車の車検や消火栓の管理など)であり、円滑化な活動が可能となっている。
④公平性 ※受益や負担が公平になっているか	4 4. 公平である 3. 概ね公平である 2. 少し偏りがある 1. 公平ではない	全村域を対象としており公平である。

○事務事業評価値 (①～④の合計/16)	16	/16	100%	(B)
-------------------------	----	-----	------	-----

(2)検証結果			
目標指標評価値 (A)	事務事業評価値 (B)	総合評価値 (A)+(B)/2	評価ランク(改善の目安)
100%	100%	100%	a a: 90%以上(現状維持又は拡充) d: 30~49%(休止・廃止又は縮小) b: 70~89%(見直し又は現状維持) e: 30%未満(休止・廃止) c: 50~69%(縮小又は見直し改善)

Ⅳ 事務事業改善の方向性<Action>

(1)改善の方向性	
①改善の方向性(自己評価)	
B	← A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
②改善の方向性の理由、改善する上での具体的な改善策や課題等	
消防関係に係わる施設の維持管理により消火活動の円滑化を図るための消防関係シツの維持管理であり、引き続き実施すべきと考える。	

Ⅴ 事務事業評価結果(担当者は記入しないでください。)

(1)政策担当結果	
消防関係に係わる施設の維持管理により消火活動の円滑化を図るための消防関係シツの維持管理であり、引き続き実施すべきと考える。	B A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
(2)第三者による有識者会議結果	
	/ A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
(3)行政経営戦略会議結果	
消防関係に係わる施設の維持管理により消火活動の円滑化を図るための消防関係シツの維持管理であり、引き続き実施すべきと考える。	B A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止